

2008年11月18日

3,000万人のエンタメ消費データからリアル・マーケットを読む 情報サイト『TSUTAYA エンタメ総研』を始めました！

<http://soken.tol-blog.com/>

CD・DVD・本・GAME・コミックなどの様々なエンターテインメント・パッケージを取り扱うTSUTAYAは、エンタメ消費データから時代を先読みできる情報サイト『TSUTAYA エンタメ総研』を、総合エンターテインメント情報サイト『TSUTAYA online』上にオープンいたしました。

第一弾は、今まで以上に幅広い層から人気を得ているEXILEにフォーカスしました。
その名も「EXILE 第2章 大ヒットの影にアラフォーあり！」

レポートvol.1 「EXILE 第2章 大ヒットの影にアラフォーあり！」

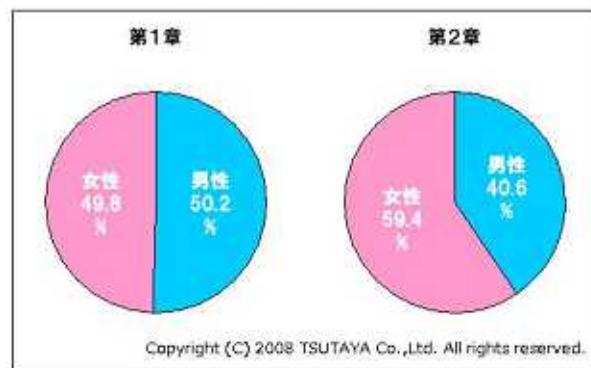
1990年代バブル末期。夜の帳(とぼり)が降りるとき、ミラー・ボールのまばゆい光線が飛び交うなか、ジュリセン(羽扇子)が宙を舞い、ワンレン姿の女性が街のあちこちを闊歩していた時代。その頃に青春を過ごしたのは30代後半~40代前半。いわゆる「アラフォー」(アラウンド・フォーティー)と呼ばれる世代である。

21世紀になり、そんな彼女たちを再び熱狂の渦に巻き込んでいるアーティストがいる。それがEXILEだ。EXILEといえば、2003年に発売されたカバー曲「Choo Choo TRAIN」が余りにも有名だが、この原曲が発売された1991年に、20代前半でリアルタイムにこの曲を聴いていた世代がアラフォーである。

2005年にはベスト盤『EXILE PERFECT BEST』を発売し、ミリオンヒットを記録しているが、2006年春に、ヴォーカルSHUNの脱退というグループ存亡の危機に直面する。しかし、そのピンチをチャンスに変えて、新ヴォーカルに、甘いルックスのイケメン・TAKAHIROを迎えて、EXILE 第2章の幕開けを宣言、素早く方向転換を図った。

今年3月に発売したベスト盤『EXILE CATCHY BEST』が再びミリオンヒットを記録して、以前にも増して、輝きを放つEXILEだが、実はこのダイナミックな変革により、EXILEのCD購入者層は大きく地殻変動を起こしていたのだ。いずれもミリオンヒットのベスト盤、第1章『EXILE PERFECT BEST』と、第2章『EXILE CATCHY BEST』をデータで比較してみよう。

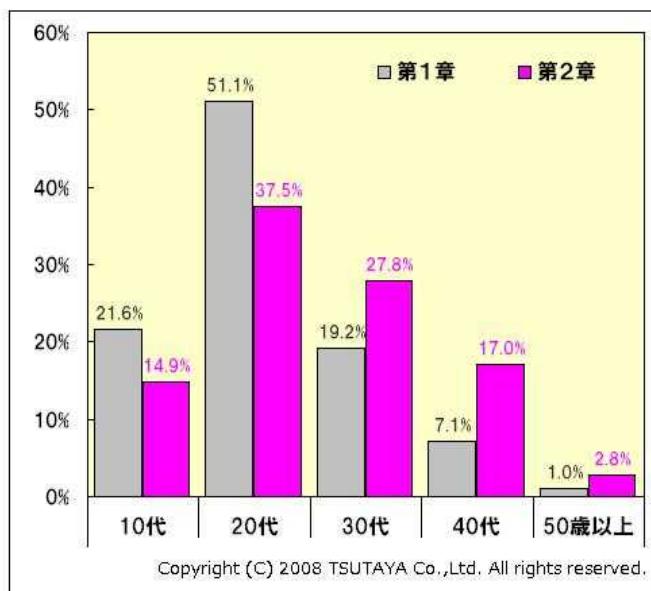
図1. CD購入者の男女比率



まず、購入者の男女比率をみると、第1章では男女均等で、50%ずつだったのに対し、第2章では女性比率が約60%に増加している。(図1)

つぎに、購入者の年代別比率をみてみると、第1章では20代が51.1%で過半数を占めていたのに対し、第2章では30代と40代が大幅に増加している。特に40代は7.1%から17.0%へと倍増している。実はこの30代～40代の増加部分のほとんどは女性、すなわちアラフォー世代なのだ。（図2）

図2. CD購入者の年代別比率



EXILEがアラフォー世代の支持を決定づけた要因は、何といっても2007年秋にTV放映された「めちゃ×2イケてるッ！」（フジテレビ系）のオカザイルスペシャルだろう。この出演を機に、クールで骨太、ちょっとといかついイメージが、一転、実は心優しくていい人！という親しみやすいイメージに変わったといえる。新メンバーTAKAHIROの人気に、オカザイル効果が加わることにより、20代中心だったファン層が、アラフォー世代の女性にまで幅を広げたといってもいいだろう。

今回のデータ分析結果から、EXILE第2章の大ヒットにおけるアラフォー世代の存在の大きさが証明されたが、実は彼らが初めからアラフォーに狙いを定めていたフシがある。そのヒントは、ベスト盤『EXILE CATCHY BEST』の楽曲リストに隠されている。再レコードイングされた「Choo Choo TRAIN」（1991年）や、「WON'T BE LONG」（1990年）、「銀河鉄道999」（1979年）など、アラフォー世代が幼少期や青春時代に聴いていた耳に馴染みのあるカバー曲をいくつも収録し、きっちりと攻めているのである。EXILEが戦略ターゲットとして、アラフォー世代を意識していたことがわかる。

12月3日には、“EXILE PERFECT YEAR 2008”を締めくくるベスト盤『EXILE BALLAD BEST』が発売される。最近は景気低迷を背景とした節約志向により、女性が休日を家で過ごすことが多くなっているといわれているが、むしろこの兆候はEXILEにとって、大きな追い風になるはずだ。冬の寒い夜にしんみりした気分になれば、部屋で静かにバラードを聴いてみたくなるし、世の中がクリスマスの準備に慌しくなれば、クリスマスソングの定番・ワム！の「LAST CHRISTMAS」のカバー曲を聴いて、気分を盛り上げたくなる。

アラフォー世代の心をもしっかりと掴んだEXILE。『EXILE BALLAD BEST』のミリオンセラーは間違いないだろう。



名称: TSUTAYA エンタメ総研
URL: <http://soken.tol-blog.com/> (パソコン・ケータイ共通)

本件に関するお問い合わせ:

株式会社TSUTAYA HOLDINGS
株式会社TSUTAYA コミュニケーション推進室 広報チーム
TEL:03-5424-1937 / FAX:03-5424-1986